

大会における指導者及び保護者のマナーに関して

(財)北海道サッカー協会 4種委員会

大会の出場にあたり、以下の注意事項をよくお読みいただき、選手にとって、最高の舞台となるための大会運営へのご協力をお願いします。

指導者の皆様へ

勝利至上主義に決して陥ることなく、本大会も選手を育てる一つの通過点であることを十分に理解し、選手一人一人を大切にしたいチーム運営に心掛ける。
サッカーというスポーツを通して社会性を育み、豊かな人間形成を目指した指導に努める。

- (1) スポーツマンシップやフェアプレー、そして選手のマナーの徹底を図る。
- (2) 肯定的な選手への声かけを大切にし、選手のやる気を引き出し、自主性や判断力を育む指導に心掛ける。
- (3) 児童期の子供の身体的発達を理解し、スポーツ障害の予防に努める。
- (4) 指導者としてのモラルの確立
 - ・選手に対する暴言や暴行などの体罰の禁止。
 - ・選手本人の判断の機会を奪うようなサイドコーチの禁止。
 - ・ベンチにおける指導者として相応しい身なり。
 - ・禁煙場所での喫煙の禁止。(喫煙場所でのたばこ等の後始末の徹底)

保護者の皆様へ

試合会場での約束、応援時におけるマナーの徹底をお願いします。

- (1) 駐車違反や会場及び周囲の住民に迷惑かける行為の禁止。
- (2) 審判への暴言の禁止。
- (3) 応援における相手チームへの暴言の禁止。
- (4) 試合中の選手の判断を妨げるような指示の禁止
- (5) ゴミの投げ捨てをしない。ゴミ等は必ず自チームで持ち帰る。
- (6) 試合中の応援のサイドの徹底(ベンチとは反対サイドでの応援)
- (7) 禁煙場所での喫煙の禁止。(喫煙場所でのたばこ等の後始末の徹底。)

参考

JFAサッカー行動規範

(財)日本サッカー協会はここに「JFAサッカー行動規範」を定める。

この規範はサッカー協会に所属している競技者、指導者、審判員、役員などが守るべきものであるが、メディア関係者、ファン、サポーターなど、サッカーを愛しているすべての人がこれを理解し、尊重してくれることも強く願っている。

私たちは、サッカーを通じて人として成長し、友情を広げることを望んでいる。本規範にのっとった行動を通じて、愛するサッカーの価値を高め、そのサッカーに関わる自分自身の人生を豊かなものとし、他のスポーツに取り組む仲間たちと力を合わせて、平和で健全な社会を築いて行きたい。そして、そのようにサッカーに取り組むことを、私たちは心から誇りに思う。

- 〔最善の努力〕 どんな状況でも、勝利のため、またひとつのゴールのために、最後まで全力を尽くしてプレーする。
- 〔フェアプレー〕 フェアプレーの精神を理解し、あらゆる面でフェアな行動を心がける。
- 〔ルールの遵守〕 ルールを守り、ルールの精神に従って行動する。
- 〔相手の尊重〕 対戦チームのプレーヤーや、レフェリーなどにも、友情と尊敬をもって接する。
- 〔勝敗の受容〕 勝利のときに慎みを忘れず、また敗戦も、誇りある態度で受け入れる。
- 〔仲間の拡大〕 サッカーの仲間を増やすことに努める。
- 〔環境の改善〕 サッカーの環境をより良いものとするために努力する。
- 〔責任ある行動〕 社会の一員として、責任ある態度と行動をとる。
- 〔健全な経済感覚〕 あらゆる面で健全な経済感覚のもとに行動する。
- 〔社会悪との戦い〕 薬物の乱用・差別などスポーツの健全な発展を脅かす社会悪に対し、断固として戦う。
- 〔感謝と喜び〕 常に感謝と喜びの気持ちをもってサッカーに関わる。